

普及情報

分類名〔病害虫〕

情 4	ダイズのウコンノメイガに対する テトラニプロール水和剤による防除効果
-----	---------------------------------------

宮城県古川農業試験場

## 要約

ダイズのチョウ目害虫に対する新規殺虫剤テトラニプロール水和剤の防除効果を検討したところ、ウコンノメイガに対する防除効果は高く、マメシクイガに対しても防除効果は認められる。

普及対象：ダイズ栽培農家  
普及想定地域：県内全域

## 1 取り上げた理由

テトラニプロール水和剤（商品名：ヨーバルフロアブル）は、新たに開発された有効成分を含む殺虫剤である。また、ジアミド系殺虫剤に属し、チョウ目害虫に対して高い殺虫効果を示す。本殺虫剤は、ダイズを含む各種作物において新規に農薬登録され、ダイズのウコンノメイガとマメシクイガに対する防除効果を明らかにしたので、普及情報とする。

## 2 普及情報

- ウコンノメイガに対する防除薬剤として、テトラニプロール水和剤は、対照薬剤のクロラントラニプロール水和剤（商品名：プレバソンフロアブル5）と同等の防除効果であり、無処理と比較して高い防除効果を示す（図1）。
- マメシクイガに対する防除薬剤として、テトラニプロール水和剤は、対照薬剤のフルシトリネート液剤（商品名：ペイオフME液剤）と比較して防除効果はやや劣るが、無処理と比較して防除効果は認められる（図2）。

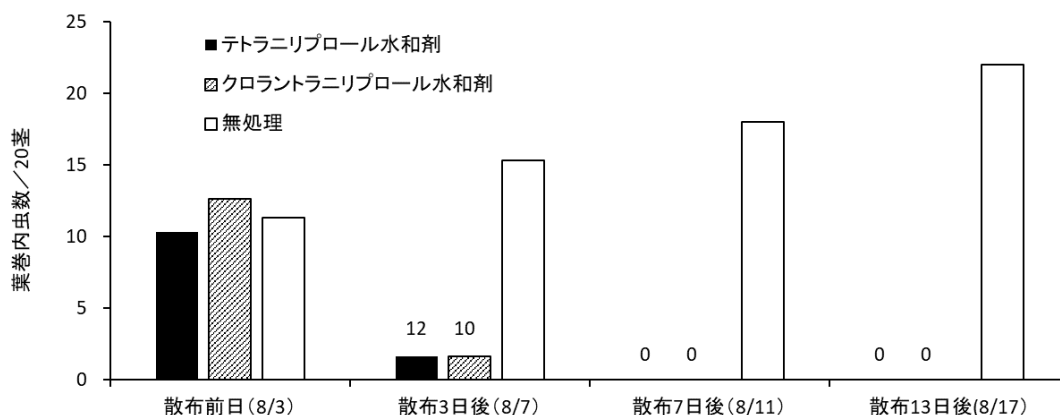


図1 ウコンノメイガに対するテトラニプロール水和剤の防除効果 (平成27年)

注1) 耕種概要 品種: タンレイ, 播種日: 6月3日

注2) 希釈倍数 テトラニプロール水和剤: 5,000倍, クロラントラニプロール水和剤: 4,000倍

注3) 図注の数字は、補正密度指数を示す。

## 3 利活用の留意点

- ウコンノメイガとマメシクイガの防除時期は異なることから、それぞれの防除適期に使用する。ウコンノメイガとマメシクイガの防除時期は、関連する普及に移す技術を参考にする。
- 薬剤を使用する際は、最新の農薬登録情報を確認する（独立行政法人農林水産消費安全技術センタートップページ <http://www.famic.go.jp/>）。

（問い合わせ先：宮城県古川農業試験場 作物環境部 電話 0229-26-5107）

#### 4 背景となった主要な試験研究の概要

##### (1) 試験研究課題名及び研究期間

新農薬による病害虫防除に関する試験（平成 27 年度）

##### (2) 参考データ

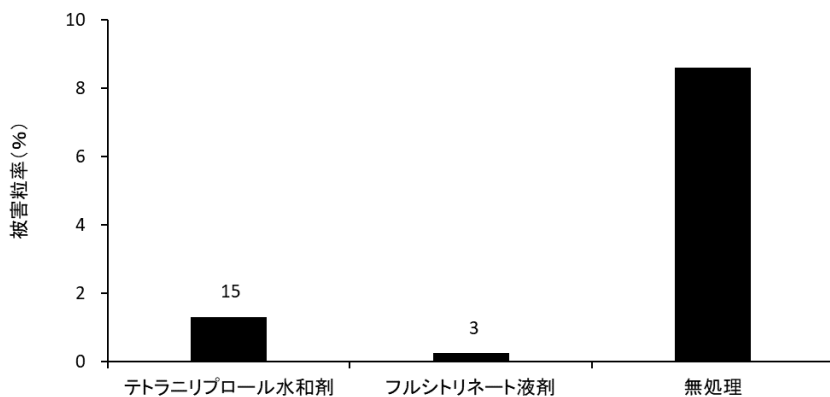


図2 マメシクイガに対するテトラニプロール水和剤の防除効果(平成27年)

注1) 耕種概要 品種:タンレイ, 播種日:6月9日

注2) 希釈倍数 テトラニプロール水和剤:5,000倍, フルシトリネート液剤:2,000倍

注3) 図注の数字は, 無処理比を示す。

表1 ヨーバルフロアブルのダイズにおける使用方法(令和元年2月現在)

作物名	適用病害虫	希釈倍数	使用方法	使用時期	使用回数	散布液量	テトラニプロールを含む農薬の総使用回数
ダイズ	ウコンノメイガ	5000倍	散布	収穫7日前	2回以内	100~300 リットル/10a	2回以内
	マメシクイガ						
	ハスモンヨトウ						

##### (3) 発表論文等

###### イ 関連する普及に移す技術

ウコンノメイガの被害解析と要防除水準（普及に移す技術第 90 号参考資料）

マメシクイガのダイズの総合的有害生物管理(IPM)における効果的防除法（普及に移す技術第 84 号参考資料）

###### ロ その他

##### (4) 共同研究機関